

**クリスティアン・ヴルフ ドイツ連邦共和国大統領  
エボニック モノシラン ジャパン株式会社 四日市工場を訪問**

2011年10月26日

- **大統領の公式訪問の中で、唯一の民間企業訪問**
- **ウルリッヒ・ジーラー当社社長コメント：  
「大統領の訪問を受けるのは最高の名誉」**

内藤 吾朗

本社広報部  
TEL 03-5323-7391  
FAX 03-5323-7399  
goro.naito@evonik.com

エボニック モノシラン ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:ウルリッヒ・ジーラー)は本日、当社四日市工場にてクリスティアン・ヴルフ ドイツ連邦共和国大統領の訪問を受けました。

今回の訪問は、10月23日から実施されている大統領の日本公式訪問の一環であり、訪問先としては唯一の民間企業となります。当日は大統領到着後、工場裏手駐車場に設営された特設テント内でエボニック グループや当工場の説明を受けたあと、工場見学をおこないます。

大統領の工場訪問を受け当社社長のジーラーは:

「ドイツ企業として大統領の訪問を受けるのは最高の名誉です。」と述べるとともに、「大統領には四日市までご足労願って、ドイツ企業が日本でどれだけできるかを直接見ていただけるのはこの上ない幸せです。」とコメントしました。

エボニック モノシラン ジャパン株式会社 四日市工場は2010年1月に着工し、本年6月に正式に稼働を開始しました。

モノシランは金属シリコンを原料とした工業用ガスで、半導体やソーラーパネル、液晶ディスプレイの原料となります。

**エボニック インダストリーズについて**

エボニック インダストリーズはドイツのクリエイティブな産業グループです。私たちのコアビジネスであるスペシャルティケミカルでは世界的リーダーとなっています。また発電事業や不動産部門も保有しています。私たちの業績は創造性・専門性・自己革新力・信頼性によって作り上げられています。

エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で活動しており、2010年度は34,000人以上の社員を有し、総売上高は133億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は24億ユーロを計上しました。

**免責事項**

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

**エボニック モノシラン ジャパン  
株式会社**  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モノリス 12F

[www.evonik.jp](http://www.evonik.jp)